1 3

描きたかったことは何?

鑑賞 高学年 / 2 時間



「第5福竜丸」 名井萬龜

題材の目標

題名を手がかりに、作品へ込め た作者の心情を想像しながら 鑑賞する。

名井萬龜の作品を通して、表現 の多様性を味わい、自分の思い を単純化した図柄で表現する。

準 備 物 【教師】鑑賞作品の複写,核実験・核問題等の資料,感想を書く紙,画用紙など 【児童】筆記用具,色鉛筆など

学習の展開例

学 習 活 動	指導上の留意事項	評価規準
「フットボール」を描いた名	題名を想像させ ,名井萬龜の作品に関心を	
井萬龜について大まかな略	もたせる。	
歴を知る。		
「初空襲」,「ビキニ爆発」,「ビ	最初は題名をふせておき ,描かれているも	画家の思いや
キニの灰」,「第5福竜丸」を	のや色などからイメージを広げさせ ,題名	意図 ,友だちの
鑑賞する。	や作者の心情を想像しながら鑑賞させる。	見方や考え方
* 題名を考える。		について分か
*描かれているものを見つけ	ビキニ環礁の水爆実験 ,第5福竜丸の被爆	り合おうとす
る。	について平和学習等で事前に調べておく	る。
* 作者の気持ちを想像する。	か,簡単に説明を加える。	
* ビキニ環礁の水爆実験,第5		
福竜丸の被爆について知る。	単純化した形や色 ,象徴的なモチーフなど	
* 名井萬龜の表現について特徴	表現のよさや特徴を味わわせる。	
を見つける。		
鑑賞後の感想を単純化した	名井萬龜の表現を参考にして自分の気持	自分が感じた
図柄で表現する。	ちを素直に表現させる。	ことを簡単な
	感想(作品)を交流し , お互いの表現のよ	図柄で表そう
	さや見方・考え方を深める。	とする。
	画用紙は小さいサイズにする。	
まとめ		

題材の意図と指導のポイント

<児童の発達段階との関連>

この時期の児童は、美術作品やその作者の意 図や心情にも関心を示し,友だちと話し合う などして感じ方や見方を深めることができ ます。平和や戦争といった人権にかかわる問 題にも興味が高まり,画家の思いを素直に受 け入れることができます。また,抽象的な表 現にも関心があり,親しみやすい作品です。

<鑑賞の視点>

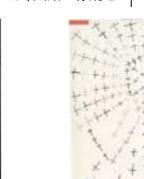
「フットボール」などの穏やかな作風や「ビ キニ爆発」などの抽象的な表現にみられる名 井の個性豊かな表現力,また,人類の存続を

危うくする原爆(核問題)に対する画家とし ての姿勢などに注目しましょう。

<指導の工夫及び配慮>

この題材は、校内で計画されている平和学習 等と関連させることで、より学習効果が高ま るでしょう。平和学習の導入に活用したり, まとめで扱ったりして、児童の実態に合わせ た計画を立てましょう。

の活動で,表現活動を重視する場合は, 時間をとって充実させましょう。また,み んなの気持ちが他の人に伝えられるよう に掲示を工夫しましょう。



「ビキニ爆発」(1954年) 「ビキニの灰」(1954年)





「フットボール」(1946年)



「初空襲」(1924年)

名井 萬龜

名井萬龜〔1896(明治29)年~1976(昭和51)年〕は,1896(明 治29)年広島市大須賀町に生まれました。名井は幼い頃から絵を描 くのが好きで,美術学校へ進学することを望んで上京し,本郷洋画

研究所で岡田三郎助にデッサンなど習いましたが、受験に失敗して広島に帰りました。その 後兵役につき,家業を手伝いながら絵を描くという生活を送りました。1926(大正15)年, 30歳になった名井は,家族を説得し単身パリに渡り8年間絵の研究に明け暮れました。帰国 して,日本美術協会列品館で滞欧作品展を開きました。この300点にものぼる独創的な作品 は日本美術界に新風を吹き込みました。しかし、名井の絵は、広島の家に疎開させていたた め原爆によってすべて焼失してしまいました。1945(昭和20)年二科会会員となりますが翌 年退会し、戦後はより抽象の度合いが強い作品を描きました。1954(昭和29)年のビキニ水 爆実験を契機に「水爆の問題は人類の運命に関わる問題」として「第五福竜丸」「ビキニの灰」 「ビキニ爆発」などの作品を描きました。